

令和 3 年 6 月の市民の声（全 9 通のうち 2 通）

◇空き家バンクについて

【ご意見・ご提案など】

空き家バンクに興味を持ちまして、サイトを拝見いたしましたが、物件が記載されておりません。

これからの募集でしょうか、見るところが違っているのでしょうか、お聞かせいただけたらと思います。

（令和 3 年 6 月 6 日）

【お返事】

空き家バンク制度は、平成 29 年 4 月から開始しています。安心して取引を行っていただけるよう、公益財団法人新潟県宅地建物取引業協会会員が取引の仲介をしています。

なお、空き家物件等の情報は、市ウェブサイト（「南魚沼市空き家バンク」で検索）で公表していますが、残念ながら令和 3 年 6 月 1 日現在、空き家物件の登録はありません。

また、全国版空き家バンクサイト「国土交通省空き家バンク」、「アットホーム空き家バンク」及び「LIFULL ホームズ空き家バンク」からも当市の空き家バンクページがご覧いただけます。

このほか、空き家バンクとは異なりますが、市内空き家等の有効活用と移住定住促進のため、一般社団法人南魚沼市まちづくり推進機構のホームページ「すまい」（南魚沼物件情報サイト）で物件の紹介も行っていますので、ご活用ください。

（担当：U & I ときめき課）

問合せ：秘書広報課 ☎ 773-6658

◇丹後山、中ノ岳避難小屋などの水状況について

【ご意見・ご提案など】

丹後山、中ノ岳、駒ヶ岳の縦走を計画しておりますが、行動時の水の補給が心配されます。丹後山、中ノ岳の両避難小屋には天水の水タンクが設置されていると聞いていますが、当然天候等により日々水量は変動するものと思われま

す。このため、出発の間近に「直近の水タンクの残量」を確認できればと考えておりますが、適切な問い合わせ先などがありましたら教えていただきたいです。

(令和3年6月27日)

【お返事】

ご意見をいただきました丹後山・中ノ岳避難小屋につきましては、どちらも非常時の水確保のため、天水タンクを設置しています。また、両避難小屋の管理は南魚沼市で行っています。

市では、山岳遭難救助隊に依頼し、定期的に登山道や避難小屋の維持管理を実施しています。救助隊の作業内容によっては、避難小屋の状況を確認しない場合もあるため、天水タンク残量の確認頻度は多くはないのが現状です。

確認した時点でのタンク残量については回答が可能ですが、その後の天候や利用者状況等により、日々変動するものと思われま

(担当：商工観光課)

問合せ：秘書広報課 ☎773-6658